



あすなろう

加賀市立東和中学校
校長 辻 博美
令和8年3月5日

第64回卒業証書授与式

今年度も残すところ、あと3週間になりました。

3年生は、いよいよ10・11日に控えた公立高校入試に向けて、日々課題学習に励んでいます。教室をのぞくと、問題に真剣に取り組む様子から、これまで積み上げてきた努力の重みが伝わってきます。当日は、自分を信じて堂々と受検に臨み、努力してきた成果を発揮してほしいです。



さて、3月13日(金)に本校において「第64回卒業証書授与式」が举行されます。学校にとって卒業式は、9年間の義務教育を修了し、自らの足で新たな世界へと踏み出す卒業生の門出を祝うとても大切な行事です。準備から当日まで、一人一人が自分の役割をしっかりと果たし、誰にとっても心に残る温かい卒業式にしていきたいと思います。



1年「職業人に聞く」、2年「職業人講話」 3年「加賀市長講演会」

今年度は、学校運営協議会(コミュニティスクール以下CS)にご協力をいただき、全学年を対象に講話を実施しました。

1年生では、2月19日(木)に7名の講師を5つの会場にお招きし、20分ずつ2回の講話をしていただきました。「仕事の内容、やりがい、その職業を選んだ理由」などを直接聴くことで、生徒たちが自分の将来の生き方や就きたい職業について考える貴重な機会となりました。



2年生では、1月29日(木)に4名のCS委員の方を講師に迎え、少人数のグループ形式で講話と対話を行いました。「働く上で大切なこと、中学生に伝えたいこと」など、講師の経験を踏まえてお話していただきました。生徒たちは、仕事の楽しさや挑戦すること、人との信頼関係の必要性などを具体的なイメージをもって考えることができました。



3年生では、1月20日(火)に加賀市長をお招きして、講演会をしていただきました。この講演会は、CS委員の方が、生徒会執行部の生徒の希望を聞き企画してくれました。

当日は、市長から「もっと住民が幸せな加賀市を目指して」と題して、5つの政策を丁寧に説明していただきました。

後半に行われた市長と代表生徒の対話では、生徒が自らの考えや質問を直接伝え、市長から一つ一つ丁寧に応えていただく場面がありました。

自分達の考えたことが実現することや大人と対等に話し耳を傾けてもらえることは、生徒にとって自信につながる経験になりました。



新入生説明会

2月20日(金)に、作見小・動橋小・分校小の6年生を対象に、本校2年生の生徒が新入生説明会を行いました。

- ◇学校説明 ◇学校見学 ◇東和中クイズ
- ◇小学校区別グループでの質問タイム

次期生徒会執行部と各部の部長が、学校行事や部活動の紹介した際、小学生たちは真剣な表情で、スライドを見ていました。学校見学後には、2年生が小学校区ごとのグループに分かれ、小学生の質問に答える時間を設けました。後輩を優しくリードする姿から、4月から最上級生として東和中を背負っていく自覚を意欲が感じられ、頼もしさを感じました。

